



# きょうこうび

発行所  
京都府広告美術協同組合  
TEL (075) 313-0800  
FAX (075) 313-0810  
情報文化委員会

## 【SIGN EXPO 2025「ここにある！SIGNの魅力」 ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました!!】

令和7年5月28日・29日・30日の3日間、南港ATCホールにて開催されました。  
近広連主催のもと、近畿2府4県の同業者仲間が一致団結して取り組んだ成果をご報告いたします。

今回の出展企業数と来場者数は以下の通りとなりました。

■出展企業数：全47社、内初出展9社

■会期中の来場者数（昨年）

|          |         |           |
|----------|---------|-----------|
| 5月28日（水） | 3,462人  | （3,622人）  |
| 5月29日（木） | 4,402人  | （4,165人）  |
| 5月30日（金） | 3,583人  | （4,102人）  |
| 計        | 11,447人 | （11,929人） |

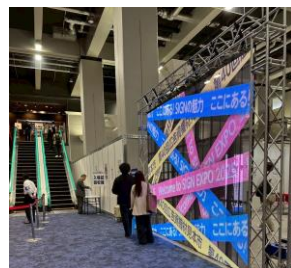
出展企業数、会期中の総来場者数



オープニング



会場入口付近



いずれもほぼ昨年並みの人数を達成できました。

3日間の開催期間を無事に運営し終了できたことは、ひとえに皆さまのご協力のおかげと心より感謝しております。  
40周年を迎えた今回の開催概要は以下の通りです。

▽青年部主催のドリンクコーナーと商談スペース、その隣での体験コーナーでは「電動モビリティ」「ドローン操作」など、それぞれ賑わっていました。

▽3日間で7つのセミナーを開催

「まちの魅力を創る屋外広告物」と題した、サインデザイン専門誌「signs」編集長武山良様の講演は、行政関係の方々もご出席頂き、具体的な資料を基にした講演だったのでとても実感があり参考になったようです。

▽会場受付前には大型のデジタルサイネージを設置したり、会場内では第二回全日本カーラッピング選手権も行われより一層の盛り上がりが見られました。



カーラッピング選手権



セミナー



▽会場内の通路も広く見渡しがよく目的のブース以外の展示内容も見やすく、ゆったりと説明も聞くことができました。  
出展企業様から「何件が発注を頂きました!」「来年も是非出店させてください。」というお声をいただいたときはスタッフ冥利につきました。

▽SIGN EXPOはリアル展示会にこだわり、サイン・ディスプレイに関する最新の技術・素材・大小資機材の情報提供や新商品を多数出展いただいて、業界関係者がリアルに交流できる場を提供することができました。

改めまして、ご出展、ご来場、ご協力いただいた皆様に、厚く御礼申し上げます。  
SE2026も進み始めています、引き続きよろしくお願い申し上げます。

# 【第67回日広連全国大会 in 東北・山形に参加して】

## 開催概要

開催日時：2025年6月12日（木）～6月14日（土）

大会会場：山形テルサ

懇親会場：ホテルメトロポリタン山形

今年も「第67回日広連全国大会 in 東北・山形」が開かれました。全国から10地区連456名が参加、近畿からは39名、京都からは4名が参加しました

大会は山形テルサの大ホールで開催され、開会式では、地元関係者の挨拶とともに、大会スローガンである「広告で結ぶ人と人、奥の細道やまがた路」が紹介され、山形の歴史ある街並みと広告の役割を結びつけた興味深いメッセージが伝えられました。その後、各地区連の紹介とエールの交換が行われ、近畿地区連は少数参加ながら大変盛り上がったエールでアピールしました。



大会・懇親会

大会終了後、会場をホテルメトロポリタン山形に移し懇親会が開催されました。

酒どころ山形の名に恥じない多数の日本酒が用意され、乾杯には『十四代 龍月』という入手困難と言われる銘酒が振舞われました。

山形名物のさくらんぼや芋煮など美味しい食事とお酒で盛り上がり、その後、アトラクションには華やかな花笠踊りが披露され、会場全体で花笠踊りを楽しみました。その後有志が集まり2次会へと流れ、楽しい夜が更けていきました。

2日目は地元の魅力を体験するエクスカージョンが実施されました。我々近畿地区連は「さくらんぼ狩り&月山湯殿山」に参加しました。

さくらんぼ狩りでは、佐藤錦はじめ4種類のさくらんぼが実る果樹園で食べ放題でした。中には100個も食べた猛者もありましたが、私は30個が限界でした。みんな当然産地直送のさくらんぼを購入し楽しいさくらんぼ狩りは終了しました。次に訪れた月山志津温泉で昼食に山菜そばを食べ、山形の霊峰湯殿山へと移動しました。さすが霊峰で特別な体験でした。湯殿山は「語るなかれ、聞くなかれ」とも言われる神聖な場所で、自然と一体となる感覚を味わいました。当然撮影禁止地区のため、写真をお見せすることもできませんし、故事に習い語りません。気になる方はぜひ現地にお運び下さい。



さくらんぼ



霊峰湯殿山



山形銘酒

観光の後にはかみのやま温泉『日本の宿 古窯』でのさよならパーティーが開催され、おいしい料理と花形踊りが披露されました。ここでも日本酒がたくさん用意されており、私に用意された席が一番上席でもあったので、テーブルには『十四代』の一瓶瓶が鎮座し、またいろいろな方が各種日本酒を携えて次々に来られるので、ほんとにおいしいお酒をたくさんいただくことになりました。

そして今回は、山形大学の『花笠サークル四面楚歌』による若くてハードな花笠踊りを体験しました。簡単な振りを教えてもらいましたが、それだけでも結構ハードで、初日の花笠踊りと比べて、こんなに種類が有るのかと感動しました。そんな楽しい夜は、全国の顔見知りと別れを惜しみつつ深まっていきました。



さよならパーティー

山形は米沢牛に代表される牛肉文化。お料理も関西人の口に合う味付けで、大変美味しくいただきました。お土産の候補もいろいろありましたが、どれも美味しくて、山形空港が『おいしい空港』とニックネームがつけられている通り大変美味しい街でした。来年の『第68回日広連全国大会 in 中国・広島大会』での再会を期して楽しい三日間が無事終了しました。

各地区連の皆さん、来年の全国大会でまたお会いしましょう。

# 【研修会「生産性向上・人手不足対策事業費補助金」

開催いたしました！】

令和7年6月25日、京都府中小企業団体中央会の、中小企業の実産性向上を支援するための補助金事業として、「京都府実産性向上・人手不足対策事業費補助金」の勉強会を、メディアクリエイツ株式会社研修所にて開催いたしました。本事業は中小企業が抱えている実産性向上や人手不足解消などの問題点の改善が進まないことに対しての補助事業です。

まず組合主催の今回の勉強会を受講いただくのが条件となりますが、その後、各事業社様で取り入れられる内容があれば、各社で申請していただき、行政による審査が通りますと補助金が入り、実産性向上、人手不足解消につなげていくという内容です。

今回はメディアクリエイツ株式会社の代表 北野様を講師に迎え、事業に関わる様々なデジタル活用の紹介をしていただきました。

参加は10社13名（内オンライン参加5名）で、中央会ご担当者 小川様にもご参加いただきました。

北野先生から、まず「DXとは」から始まり「デジタル化の目的（稼働時間低減、コスト削減）」そして「DXの目的（顧客・社員にとって魅力的な企業になる）」、事業の中で活用できるデジタル化、最近のDX導入事例などのご説明をいただきました。

後半は具体的な進め方の解説をしていただきました。DXを「業務改革」と「事業改革」の2分野に分類。「働きやすい職場環境を作るDX推進の鍵」、小さなコトから取り入れて成功体験を積み重ね、DX導入のハードルを下げていく。などの説明いただき、その為のいくつかの研修会を紹介されていました。



研修会

デジタル化、DX導入とは関係のない職種と思われるがちですが、AIを駆使したデザイン作成ツールの導入から始められるという内容で、自覚のないまますでに始めておられる方もおられました。

中央会のご担当者様からは、補助金導入に当たっての助言やほかの補助金事業のお話をいただきました。

休憩をはさみながら3時間に渡る長時間の研修会、お疲れ様でした。  
このように、組合員の皆様に有効な補助金事業など今後も取り入れていくよう考えています。  
皆様からご希望がありましたらご相談ください。

事業厚生委員会 石原慎也

## 【畿北支部会 開催 2025.7.5】

令和7年7月5日（土）、福知山にて畿北支部会を開催いたしました。

この度、畿北支部会の支部長を拝任いたしました(有)七彩プラスチック工芸の篠田と申します。支部長に就任して初の支部会開催ということで、ご挨拶も兼ねて畿北支部全社の参集を目指して日程調整をしましたところ、皆さまのご協力のおかげで6社全社のご参加となり、役員7名も遠方ご足労頂き、総勢13名での支部会となりました。

始めてお会いする方もあり、ドキドキしましたが楽しい会となりました。「今まで参加してこなかったけど、自分の代になって誘っていただいて有り難い」と言っていただいた方もあり、皆さまにとっても有意義な会となったことを嬉しく思います。まだまだ不慣れな為、沢山の方に相談に乗っていただき、ご指導いただいたことに感謝いたします。支部会は毎年、会員様それぞれの地元で開催して行こうと思っていますので、今後ともご協力のほど宜しくお願いいたします。



最後になりましたが、前任の足立様（櫛街装社）には、長年にわたりご尽力いただきました事を心から感謝いたします。ありがとうございました。

畿北支部長 篠田久美（(有)七彩プラスチック工芸）

## 【兵広美・京広美 第2回合同研修会 & 懇親会 開催 2025.7.12】

日程：2025年7月12日（土）・13日（日）

参加者：本会：16名・オプション見学会：9名

2025年7月12日、兵庫県屋外広告美術協同組合と京都府広告美術協同組合による合同研修会が開催され、両組合から8名ずつ計16名が参加しました。

翌日のオプション見学会も兵庫から4名、京都から5名の計9名が参加しました

【第1日目】7月12日（土）

研修の第一部では、世界遺産二条城を見学。大変暑い日でしたが、歴史的価値の高い二の丸御殿や、美しく整えられた庭園を巡りながら、伝統建築や空間演出の美意識に触れる貴重な機会となりました。

見学後は、自然豊かな涼しい高雄の地へ移動し、川床料理「錦水亭」へ。室内にて両組合の現状報告や課題共有などの意見交換会を実施しました。兵庫から組合員の減少傾向に関することや支部の再編についての提起があり、京都での取り組みや過去の経験を説明しました。また青年部の現状について兵庫の活動状況や事業継承について伺い大変参考になるお話が聞けました。その他にもこれからの活動や取り組みについて活発な意見が飛び交いました。業界を取り巻く環境が変化の中で、地域ごとの問題や状況の変化に対応することの大事さや、組合としての方向性や協力体制について前向きな議論がなされ、これからも他単組との交流や意見交換会を続けるという意見で一致し大変有意義な時間となりました。

その後、川床に会場を移し懇親会を開催。清流のせせらぎと涼やかな川風に包まれながら、旬の食材を生かした料理を楽しみつつ、組合員同士の親睦を深めました。

和やかで有意義なひとときとなり、互いの交流をより一層深めることができました。

【第2日目（オプション見学会）】7月13日（日）

この日は希望者9名による京都迎賓館の見学を実施。格式あるこの施設では、日本の伝統技術と現代的な「おもてなし」の粋が随所に感じられ、繊細な意匠や空間設計に一同深い感銘を受けました。広告美術業に携わる者として多くの学びと刺激を得る、実りある訪問となりました。



本研修会を通じて、歴史・文化・美意識への理解を深めるとともに、両組合の交流と結束が一層強まる機会となりました。今後もこのような取り組みを継続し、組合活動の活性化と発展を目指していききたいと思います。

組織振興委員会 副委員長 鈴木育子